

ウエストジャパン・ツーリングカー・レース第6戦

序盤の混乱がおさまると、トップに⑦松元が立ち、⑧駒田一¹⁸越智、①鎌尾、⑥西森以下の4台の差は15周めに6秒を開いていた。

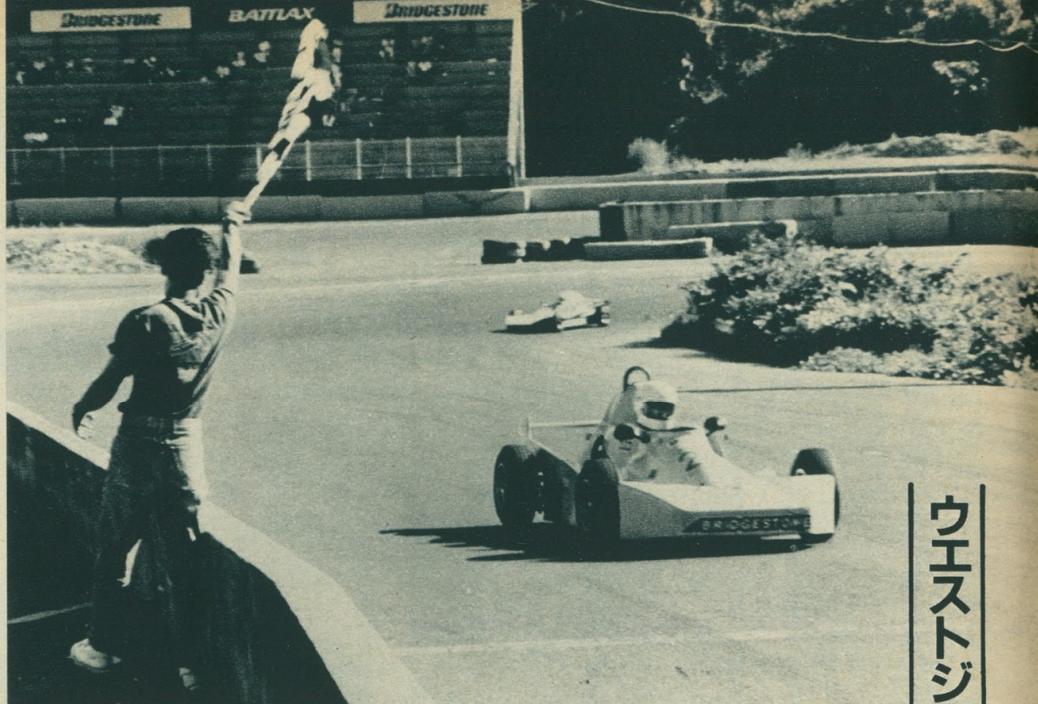
4番手争いも激しく、⑥西森がマシン不調で後退すると、⑧斯波隆がこの座を得た。トップ3はテール・ツー・ノーズ。だが終盤、満を持して⑦松元はラストスパート、ラップタイムを1分05秒台にはねあげる。

⑧駒田も⑧越智をパスし2番手へ。しかし⑦松元を捕えることはできない。トップの順列は変わらないままフィニッシュ。しかし⑧駒田は再車検で失格。

1位に⑦松元、2位は⑧越智となつた。

8月25日 中山サーキット
主催：山陽スポーツランド
天候：晴れ

完全制覇でFL-Bレースをものにした②青木。



★ FL-Bクラス

2ヒート 10周+15周 出走9台

第1ヒートでは、ポールポジションを奪った②青木健一郎が

③鳥毛恵夫と⑦田中壯一郎をひきつれ第1集団を形成。⑤神吉秀章、⑤岩崎英樹の第2集団を

振り払つた。そのまま②青木は

第2ヒートでも②青木がトップに立ち、③鳥毛が激しい追撃を見せたが、けつきよく②青木は、予選、第1、2ヒートと完

全制覇で優勝を飾つた。
トップを守りゴール。
★ NP-II クラス

出走18台 30周

スタートの最前列は、ポール

の⑧駒田尚治、⑦松元博人、①鎌尾利道、その後ろにも⑧越智岳彦、⑥西森松一とベテラン勢

がひしめく。



やはり実力の差か、⑦松元はうまいレース展開でNP-IIレースを圧勝。

GEMINI CASTOR CUP RACE 34

★ ZZ-Jクラス

出走15台 50周

このシリーズ戦はスプリントレースで競われてきたが、今回

初めてセミ耐久レースが計画され、8月11日 中山サーキット

主催：ISC 天候：晴れ



ZZ-Jクラスを制したのは③中村。

★ NP-I クラス

2ヒート 10周+15周 出走5台

1位⑮森谷直正（ラップタイムコクピット）30点 2位⑤下山正敏（RSスズキマークII）27点

3位⑮大森浩則（安井自動車二サンマークII）24点
PP⑮森谷直正 1分08秒69
(中国地区通信員・中山敏美)



マーチのワンメイクとなったNP-Iレースを、堂堂と2ヒート制した森谷がVサイン。2位は下山、3位は大森。